

SDGs の達成に貢献する塩ビ

2022 年 9 月 21 日

塩ビ工業・環境協会

- 2015 年 9 月の国連サミットにおいて持続可能な開発目標（SDGs : Sustainable Development Goals）が全会一致で採択されて 7 年が経ちました。SDGs は 17 のゴールと 169 のターゲットから構成されており、現在では各国政府のみならず、産業界、NPO 等多くの主体がその達成に向け活動を行っています。
- 塩ビ自身は素材ではありますが、塩ビを使うことが SDGs の達成に貢献することについて今回、具体例を示してご説明したいと思えます。

1. SDGs について

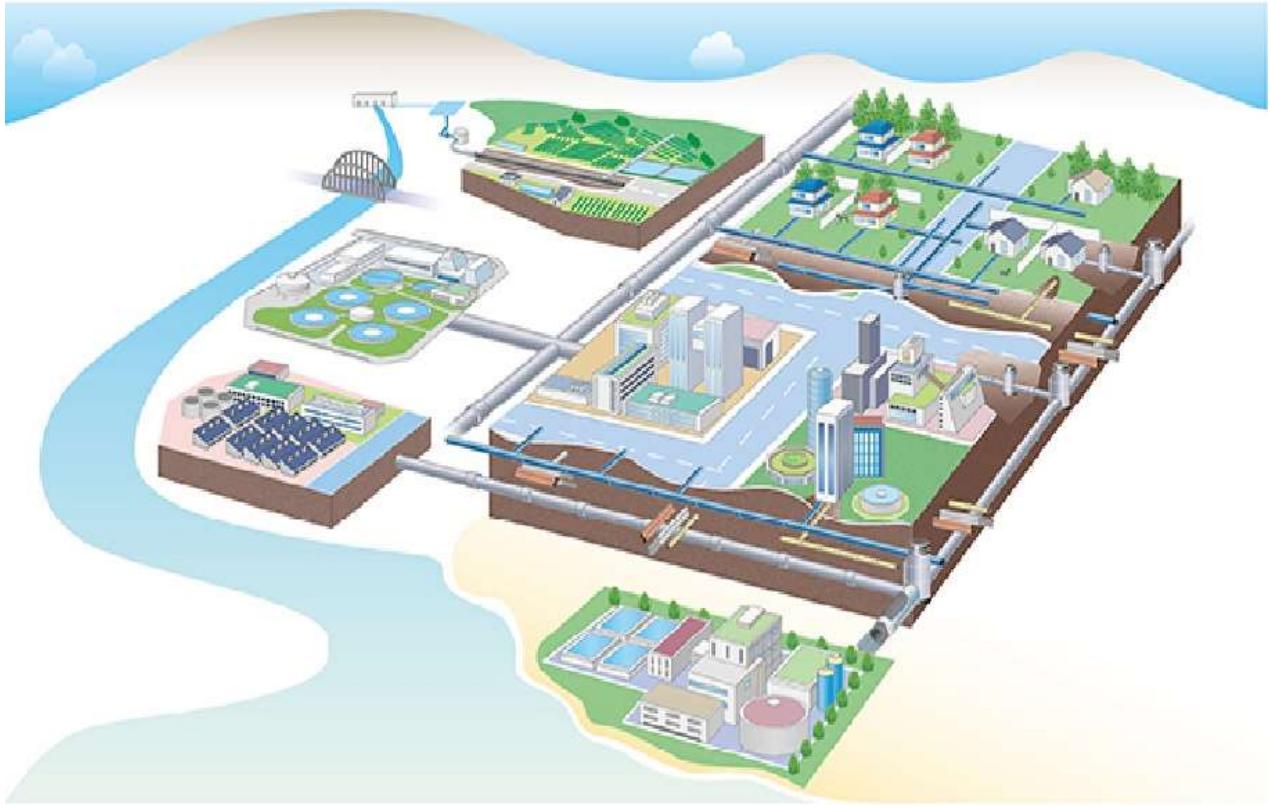
- (1) SDGs とは、2001 年に策定されたミレニアム開発目標の後継として、2015 年 9 月の国連サミットで加盟国の全会一致で採択された「持続可能な開発のための 2030 アジェンダ」に記載された国際目標のことです。同目標を達成することで 2030 年までに持続可能でよりよい世界を目指しています。17 のゴール（目標）、169 のターゲットから構成され、地球上の誰一人取り残さないことを誓っています。
- (2) 具体的には 17 の目標のうち、塩ビに関係する目標として、目標 3「すべての人に健康と福祉を」、目標 6「安全な水とトイレを世界に」、目標 9「産業と技術革新の基盤をつくろう」、目標 11「住み続けられるまちづくりを」、目標 12「つくる責任、つかう責任」、目標 13「気候変動に具体的な対策を」、目標 15「陸の豊かさを守ろう」等が挙げられます。
- (3) ミレニアム目標が開発途上国向けの目標（例：貧困・飢餓半減、乳幼児・妊産婦の死亡率削減等）であったのに対し、SDGs は先進国を含め、全ての国が取り組むべき普遍的な目標となっています。さらに、企業や地方自治体、アカデミア、市民社会、そして個人 1 人ひとりに至るまですべてのステークホルダーの行動が求められています。

2. SDGs に貢献する塩ビについて

SDGs に貢献する塩ビ製品について以下にご紹介いたします。

- (1) 塩ビパイプで安全な水を届ける（目標 6、目標 11、目標 15）

塩ビパイプが生まれてから約 70 年が経ちます。腐らない、錆びない、丈夫な塩ビパイプは、50 年以上使用できます。耐圧性もあることから、高層マンションなど高いところからでも安心して水を運ぶことができます。薬品耐性もあり、酸性土壌による腐食もありません。下水道用塩ビパイプは汚水の酸・アルカリの影響を受けません。こうして塩ビパイプは生活に必要な水を安全に運ぶことができます。



(2) with コロナの生活を支える塩ビ製品（目標 3，目標 11）

塩ビ素材にはウイルスを減らす機能が付けられるため、新型コロナウイルス感染防止のためにスーパーマーケットやコンビニエンスストアにおいては、透明な塩ビシートが飛沫防止用仕切りとして活用されています。火気のある場所や人込みなどでは、必要に応じて防災性能のある塩ビ製飛沫防止シートの使用が推奨されています。

対面で接する仕事の機会が多い事務所や飲食店などでは、隣席等との「飛沫防止用間仕切り板」（例えば、スタンド脚付「飛沫防止用パネル」等）が活用されています。硬質塩ビは、防災性能を備えていますので、他のプラスチックに比べて火災のリスクを軽減できます。さらに、消毒用アルコールや中性洗剤を用いて手軽に表面の洗浄ができます。



飛沫防止ビニルシートの事例



飛沫防止仕切りパネルの事例

3. おわりに

SDGsの達成に向けて世界各国の様々な主体が活動を行っています。当協会としても塩ビの活用を通じてSDGsの達成向け貢献していきたいと考えています。塩ビが持つ多くの特性を考えると貢献できる分野は数多く残っていると考えられ、当協会としては産官学を始め多くの主体と連携を取りながら塩ビの普及啓蒙につなげていく所存です。

以 上